

■施設の特徴

(地域や福岡市の魅力向上に資する機能や取組み)



○ 事業期間 定期借地 70年間(供用期間69年2か月+解体期間10か月)

福岡100 福岡100

- 医療と福祉の連携による人生100年時代を見据えたまちづくり
- 体育館・広場等を活用した健康イベント等の実施



環境配慮

- 外周等に一人一花パートナー花壇やベンチを配置
 - 緑豊かで潤いある都市空間を創出(緑化率44%超)
 - 環境負荷低減・温暖化対策に向けた環境配慮型建築
- <福岡県で病院・高齢者施設の複合型建物としては初のZEB orientedの認証を取得>



感染症対応 シティ

- 【換気】24時間換気システム・高機能換気設備 など
- 【非接触】ICカード等を利用した非接触キー・自動水栓 など
- 【その他】内装に抗菌抗ウイルス加工製品(SIAAマーク認証) など

安全安心

- 広場・体育館を地域防災計画上の避難所・避難場所に位置付け
- マンホールトイレ、かまどベンチを設置
- 敷地外周に歩行者用通路を設置(那の津通り側:1m、東西道路側:2m)

【参考】これまでの経緯

- | | |
|----------|-------------------------|
| 明治45年3月 | 箕子尋常小学校 開校(同年9月 現在地に移転) |
| 平成26年3月 | 箕子小学校 閉校 |
| 平成30年11月 | 「箕子小学校跡地活用方針」策定 |
| 平成31年3月 | 公募開始 |
| 令和元年9月 | 優先交渉権者決定・公表 |
| 令和2年3月 | 事業契約締結 |
| 令和3年11月 | 着工 |
| 令和6年1月1日 | 「りすのこスクエア」供用開始 |